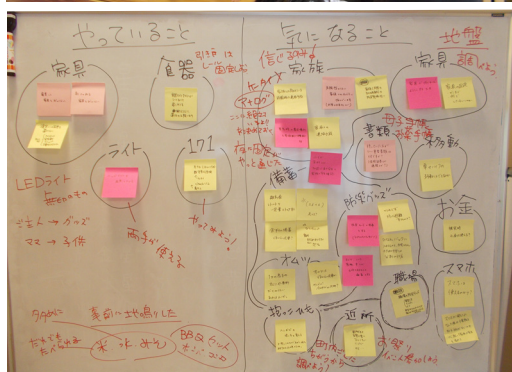


ママ達の繋げる防災活動 “防災”って何だろう？



3.11

主催

- ・岡崎子育て支援まざりんプランツ
代表 小松恵利子さん
- ・守ろう子どもと赤ちゃん
代表 荒木歩さん

イベント概要

目的：「明日につなげる、いのちをつなげる、仲間をつなげる…」を合言葉に、ママが自ら考えるきっかけ作りを目指す

日時：11月7日（火）

場所：むらさきかん

今後の予定

平成30年1月8日（月）

10:00～11:30

北部地域交流センター・なごみん

定員親子15組 参加費300円

申込 問合せ：

mamorou.kodomotoakachan@gmail.com

近い将来に発生するだろうと言われる巨大地震。いざという時、私たちは子どもや赤ちゃんを守ることができるでしょうか？

11月7日（火）、「まざりんプランツ」と「守ろう子どもと赤ちゃん」の2団体共催で、3.11を体験した先輩ママの話聞き、考えるきっかけづくりとなる会を開催されました。参加は総勢18名の親子です。

最初は自己紹介。ご近所など、いきなり参加者同士の繋がりが生まれた後、皆でドラマ仕立ての防災DVDを鑑賞し、「自分が防災でやっていること・知りたいこと・気になること」を書き出しました。この作業は「家に帰れなかったら困る／地域との関わりがなくて不安／…」など、頭の中の具体的な整理に役立ちます。主催者の一人・荒木さんからは、SNSで励まし合ったという熊本の方のエピソードや、参加者のアイデアを紹介いただき、主催者と参加者が一緒に学び合って議論を深めていきます。福島県いわき市で被災したもう一人の主催者・小松さんは「何よりも子供たちを守ることが優先」と大切な視点をくださります。お二人とも仕事を持つママで、日常の中で防災について考え、少しずつ仲間を増やし、活動をされています。誰にでもできることがある！と勇気と知識をたくさんいただけるイベントでした。

